# Enterprise Premium 電子証明書発行サービス 電子証明書インストール手順書

[Enterprise Premium CA - G3/ダウンロード]

Ver2.3

三菱電機デジタルイノベーション株式会社

1. は	:じめに
1.1	. ご利用条件
1. 2	. 証明書配付システムの停止時間4
2. 実	施手順
2.1	. 電子証明書の取得手順5
<u> </u>	
2.2	. Windows 証明書ストアへの電子証明書インボート手順
2.2 2.3	. Windows 証明書ストアへの電子証明書インボート手順
2.2 2.3 3. ト	. Windows 証明書ストアへの電子証明書インボート手順
2.2 2.3 3. ト 4. S	. Windows 証明書ストアへの電子証明書インボート手順

改定日	版	内容	作成者
2016. 10. 21	1.0	初版	ジャパンネット株式会社
2019 07 02	2.0	合併に伴う社名変更	三菱電機インフォメーション
2018.07.02	2.0	サポート環境から Windows Vista を削除	ネットワーク株式会社
2022. 05. 30	2.1	MicrosoftEdge <b>対応</b>	三菱電機インフォメーション
			ネットワーク株式会社
2024. 11. 11	2.2	Windows11 <b>対応</b>	三菱電機インフォメーション
			ネットワーク株式会社
2025.04.01	2.3	新会社設立に伴う社名変更	三菱電機デジタルイノベーシ
			ョン株式会社

## 1. はじめに

本手順書は、Enterprise Premium 電子証明書発行サービス(以下、当サービス)の電子証明書 を証明書配付システムから取得し、インポートする手順書となります。電子証明書のお申し込み時の 格納媒体にダウンロードをご選択された電子証明書が対象です。

本手順書に掲載している画像は OS: Windows 11、ブラウザ: Microsoft Edge のものです。お客様が ご利用になる OS やブラウザにより画像が一部異なる場合がありますが、適宜読み替えていただきます よう、よろしくお願い致します。

#### 1.1. ご利用条件

当サービスでサポートする OS 及びブラウザは以下の通りです。

#### サポート環境

サポート OS	サポートブラウザ
•Microsoft Windows 10	·Microsoft Edge, Google Chrome
•Microsoft Windows 11	·Microsoft Edge, Google Chrome

※ サポート OS 及びサポートブラウザは全て日本語版に限ります。

※ ブラウザは JavaScript が有効である必要があります。

※ 2016 年 1 月 12 日より Microsoft 社のサポートブラウザが各 OS 最新のバージョンのみとなってい ます。弊社サポート OS およびサポートブラウザは Microsoft 社のサポート方針に準じます。

#### 1.2. 証明書配付システムの停止時間

証明書配付システムは、下記の時間帯で計画停止致します。定期メンテナンスの日時は、お客様 企業のシステム管理者の方にお問合せください。)

- ・ 毎月第1・第3土曜日の18時~翌6時
- ・ 毎年2回の定期メンテナンス時間

緊急メンテナンス等で上記時間帯以外でもシステムを停止させていただく場合がございます。 システムの停止中は電子証明書の取得ができませんので、予めご了承ください。

## 2. 実施手順

#### 2.1. 電子証明書の取得手順

(1) 弊社から下記内容のメールがお客様のメールアドレスに届きます。 証明書 ID、パスワードを確認し、メールに記載されている URL にアクセスします。

p.jnepp.info@mind.co.jp 【MM106346】【EPPCERT】電子証明書発行のお知らせ <sup>宛先</sup>	
この度はEnterprise Premium 電子証明書発行サービス(EPPCERT)をお申し込 みいただき誠にありがとうございます。 お申し込み頂きました内容に基づき、お客様のデバイス用電子証明書の発行、 およびダウンロードの準備が完了致しましたのでご連絡させて頂きます。 下記URLから、証明書配付システムへ接続してください。 https://dl.eppcert.jp/sv/login4 証明書配付システムへ接続後は、メール 子証明書のダウンロードおよびインスト	
<ul> <li>あ客様認証情報</li> <li>証明書 I D: パスワード:</li> <li>電子証明書の PIN:</li> <li>電子証明書がら PIN:</li> <li>電子証明書配付システムの停止</li> <li>証明書配付システムの停止</li> <li>ことです。お客様から指定頂いた場合は、指定 頂いたパスワードが記載されています。</li> </ul>	
・毎月第1・第3土曜日の18時〜翌6時 ・毎年2回の定期メンテナンス時間(定期メンテナンスの日時は、お客様企業 のシステム管理者の方にお問合せください。)	¥

- ※ 上記画面はメーラに「Outlook」を用いている場合の例です。
- ※ 上記メールはサンプルとなります。お客様によってはメール内容が異なる場合がございます。
- ※ 上記メール内の「電子証明書 PIN」はお客様によっては「クライアント証明書 PIN(パスワード)」と記載されている場合がございます。

5/25

Copyright©2025 Mitsubishi Electric Digital Innovation Corporation All rights reserved.

- (2) (1)のメールに記載されている URL ヘアクセスもしくは、Microsoft Edge を開き、証明書配付 シ ステム「https://dl.eppcert.jp/sv/login4」にアクセスします。
- (3)「電子証明書の取得」ボタンをクリックします。

EPPCERT Enterprise Premi	血 um電子証明書発行サービス(EPPCERT)の、電子証明書の取得・失効手続きを行	FURT
EPPCERT 2	メインメニュー	
	電子証明書の取得	
	電子証明書の取得時にはこちらをクリックして下さい。オンラインで置 取得を行なうことができます。	電子証明書のダウンロードは「電子
	国家 電子証明書の失効	証明書の取得」から行います。
	電子証明書の失効時はこちらをクリックして下さい。オンラインで電子 効を行なうことができます。 ※失効手続きを行うと電子証明書の利用ができなくなります。なお、こ き完了後は本手続きの取り消しはできません。	2証明書の失 この失効手続
	【動作環境について】	w

証明書配付システムトップページ

(4) 通知された「証明書 ID」、「パスワード」を入力し、「ログイン」ボタンをクリックします。

Enterprise Premium	電子証明書発行サービス(EPPCERT)の、電子証明書の取得・失効手続きを行います。	
🔝。 電子証明書	2010月 - 短証	
	SANATA _ BOBT	
認証情報		
送付されている認	証情報を入力してください。	
STREPTD	[必須] (半角黄数字、半角記号)	
証明者に		
パスワード	[必須] (半角英数字、半角記号)	

証明書 ID/パスワード認証ページ

- ※ パスワード誤りで一定回数ログインに失敗すると、ID がロックされログインできなくなる場合があり ます。ロックを解除するには、お客様企業のシステム管理者の方にその旨をお伝えください。
- (5) 電子証明書の情報を確認し、追加認証項目を入力した後、「電子証明書の取得」ボタンをクリック します。

	·			
⊷ 电丁証明者	0取得 - 取得			
電子証明書の申請				
電子証明書の中間	and rac ⊂/a v a 9 .			
証明書ID			電子証明書(	の情報(一部)
残り取得回数				
取得期限	2029年04月30日 23時59分59秒		追加認証	「項日はお客
1010774445			主前の批	日本により項
追加認証情報 送付されている追加	u認証情報を入力してください。			- L IC & ) - J -
コモンネーム	[必須] 例) Taro Yamada			<b>7</b> o
(CN)		J		
チャレンジフレー	-ズ			
チャレンジフレース	くは、電子証明書取得時に入力し、電子証明書の失効手続き! 2 しないようにしてください。	9に申請者本人を確認するために必要になりき	ます。他人	
に教えたり忘れたり	[必須] (半角英数字、半角記号)			
に教えたり忘れたり	「ズ 人力用」			
に教えたり忘れた! チャレンジフレ-	確認用			

電子証明書取得ページ

7/25 Copyright©2025 Mitsubishi Electric Digital Innovation Corporation All rights reserved. (6) 画面に保存確認のポップアップが表示されるため、「名前を付けて保存」をクリックします。

	得 – ▮ × +	- @ ×
← C A ☆ https://dl.eppcert.jp/sv/login4DLGetDownload	0 A 🗘 🛈 🧲 🖣 🛓	🕐
	עליע 🗅 🗘 יייך אין	
	🕞 G3S_15529_000000000000011958.p12 で行う操	
	開く 名前を付けて V	
EPPCERT <u>m</u>	もっと見る	
Enterprise Premium電子証明書発行サービス(EPPCERT)の、電子証明書の取得・失効手	焼きを行います。	
└↓ 電子証明書の取得 − 取得		
電子証明書の申請情報		
	ポップアップが表示	されない場合は
43」 aLLが目がナp時時4Klあ」 aLLでなりな 5 。		
メールアドレス	ここをクリックする	と表示されます。
新明書ID		
残り取得回数		
取得期限 2029年04月30日 23時59分59秒		
<b>诒加</b> 認靜們情報		
洋社されている沢加設に陸越を主もしてください		

(7) 保存先を確認(画像の例ではデスクトップ)してから「保存」ボタンをクリック

して、証明書	ファイ	ルを任意のフォル	ダに保存します	•					
● 名前を付けて保存									×
$\leftarrow$ $\rightarrow$ $\checkmark$ $\uparrow$		<ul> <li>デスクション</li> </ul>	フトップ	$\sim$	С	デスクト	ップの検索		Q
整理 ▼ 新しいフ	オルダー							≣ •	?
>		名前	^		状態		更新日時		
ニー デスクトップ	*		検索条件	-に一致する項	目はありま	きせん。			
<u>↓</u> ダウンロード	*								
📑 ドキュメント	*								
🔀 ピクチャ	*								
🕑 ミュージック	*								
▶ ビデオ	*	_							
ファイル名(N):	G3S_1	5529_00000000002001	1958.p12						~
ファイルの種類(T):	Person	al Information Exchang	e (*.p12)						~
▲ フォルダーの非表示						保	存(S)	キャンセ	IL
※ セキュリティ	の観点	から証明書ファイ	いは速やかに	インストー	11.	バックフ	アップをメー	ディアな	どにほ

※ セキュリティの観点から証明書ファイルは速やかにインストールし、バックアップをメディアなどに保存することをお勧めします。

8/25 Copyright©2025 Mitsubishi Electric Digital Innovation Corporation All rights reserved.

#### 2.2. Windows 証明書ストアへの電子証明書インポート手順

- ※ Windows 証明書ストア以外へのインポート手順はお客様企業のシステム管理者の方等にご確認 ください。
- (1) 「2.1. 電子証明書の取得手順」で保存した証明書ファイルをダブルクリックします。



(2) 「証明書のインポート ウィザードの開始」画面が開くので、「次へ(N)>」をクリックします。

		×
~	☞ 証明書のインポート ウィザード	
	証明書のインポートウィザードの開始	
	このウィザードでは、証明書、証明書信頼リスト、および証明書失効リストをディスクから証明書ストアにコピー します。	
	証明機関によって発行された証明書は、ユーザー ID を確認し、データを保護したり、またはセキュリティで保護 されたネットワーク接続を提供するための情報を含んでいます。証明書ストアは、証明書が保管されるシステ ム上の領域です。	
	保存場所	
	○現在のユーザー(C)	
	○ ローカル コンピューター(L)	
	続行するには、[次へ] をクリックしてください。	
	次へ(N) キャンセル	,

髪 証明書のインポート ウィザード	
インボートする証明書ファイル	
インボートするファイルを指定してください。	
ファイルዲ(F):	
	参照(R)
注意: 次の形式を使うと 1 つのファイルに複数の証明書を保管できます:	
Personal Information Exchange- PKCS #12 (.PFX,.P12)	
Cryptographic Message Syntax Standard- PKCS #7 証明書 (.P7B)	
Microsoft シリアル化された証明書ストア (.SST)	

(4) 「パスワード」欄に、メールに記載されている「電子証明書の PIN」を入力し、「次へ(N)>」をクリック します。

		×	
← ಶ 証明	書のインポート ウィザード		
秘密中	-の保護		
t	セキュリティを維持するために、秘密キーはパスワードで保護され	ています。	
1	必密キーのパスワードを入力してください。	メールを確認し、記載	されている「電子
-1	パスワード(P):	証明書のPIN」を入力	」します。
	インボート オブション(I):		
	□ <del>秘密上=の保護を強力にする(E)</del> このオブションモーー	/ カキュリティの強化のため	チェックオスニ
	このキーをエクスポート可能にする(M)		
	キーのバックアップやトランスポートを可能にします。	とも可能です。ナエックされ	た場合、電子証
	□ 仮想化ベースのセキュリティを使用して秘密キーを保護	明書ご利用時に毎回パス	フードの入力が
セキュリティの観点から	▼ すべての拡張プロパティを含める(A)	必要となります。	
チェックしないことを			
推奨致します。			
	)	次へ(N) キャンセル	

※ メールに記載されている「電子証明書の PIN」はお客様によっては「クライアント証明書 PIN (パスワード)」と記載されている場合があります。

10/25 Copyright©2025 Mitsubishi Electric Digital Innovation Corporation All rights reserved.

(5) 「証明書の種類に基づいて・・・選択する(U)」にチェックがついていることを確認し、「次へ(N)>」を クリックします。

← 🍠	証明書のインボート ウィザード	2
8		
_	証明者ストアは、証明者が保管されるシステム上の領域です。 Windows に証明者ストアを自動的に選択させるか、証明者の場所を指定することができます。	
	<ul> <li>○ 証明書の種類に基づいて、自動的に証明書ストアを選択する(U)</li> <li>○ 証明書をすべて次のストアに配置する(P)</li> <li>証明書ストア:</li> </ul>	
チェックス 確認しま	がついていることを す。	

(6)「完了」をクリックします。

			Х
$\leftarrow$	夢 証明書のインポート ウィザー	*	
	証明書のインポート	ウィザードの完了	
	[完了] をクリックすると、証	明書がインポートされます。	
	次の設定が指定されました	;	
	選択された証明書ストア 内容	ウィザードで自動的に決定されます PFX	
	ファイル名		
			完了(F) キャンセル

Copyright©2025 Mitsubishi Electric Digital Innovation Corporation All rights reserved.

11/25

※ 2-2(4)で「秘密キーの保護を強力にする」をチェックした場合、下記手順が追加されます。チェックさ れていない場合は(補足 1)~(補足 4)の手順は不要です。

新しい秘密交換キ	ーをインポートします	×
	アプリケーションは保護されたアイテムを作成しています。	
	CryptoAPI 秘密キー	
	セキュリティレベル - 中 セキュリティレベルの設定(S)	>
	OK キャンセル 詳細(D)	

(補足 2)セキュリティレベル「高(H)」をチェックし、「次へ(N)>」をクリックします。

セキュリティレベルの選択	×
	このアイテムに適切なセキュリティレベルを選択してください。
	○ 高(H) このディテムが使用されるときに、私の許可とパスワードが必要です。
	○中(M) このアイテムが使用されるときに、私の許可が必要です。
	< 戻る 次へ(N) > キャンセル

12/25 Copyright©2025 Mitsubishi Electric Digital Innovation Corporation All rights reserved. (補足 3)「パスワード」欄に、パスワードを入力し、「完了(F)」をクリックします。

※ 下記パスワードは電子証明書ご利用時に毎回確認されるパスワードになります。お客様の パスワードポリシーに従いパスワードを設定ください。

パスワードの作成		×
	このアイテムを保護するための、パスワードを作成します。	
	このアイテム用に新しいパスワードを作成する。 CryptoAPI 秘密キーのパスワード:	
	パスワード: 確認入力:	
	< 戻る 完了(F) キャンセル	

(補足 4)「OK」をクリックします。

新しい秘密交換	ミキーをインポートします	×
	アプリケーションは保護されたアイテムを作成しています。	
	CryptoAPI 秘密キー	
	セキュリティレベル - 高 セキュリティレベルの設定(S)	
	OK キャンセル 詳細(D)	

(7) 下図のような「セキュリティ警告」画面が表示されるので、「はい(Y)」をクリックします。

※ 既に下記の証明書がインポートされている場合、画面は表示されませんので本手順は不要です。

セキュリテ	イ警告	$\times$
4	発行者が次であると主張する証明機関 (CA) から証明書をインストールしよ うとしています: Enterprise Premium CA - G3 証明書が実際に "Enterprise Premium CA - G3" からのものであるかどう	
	かを検証できません。"Enterprise Premium CA - G3" に連絡して発行者 を確認する必要があります。次の番号はこの過程で役立ちます:	
	拇印 (sha1): C0F787E8 21D19067 F335AA86 B24BE3E0 DB97FFA8	
	警告: このルート証明書をインストールすると、この CA によって発行された証明書は 自動的に信頼されます。確認されていない拇印付きの証明書をインストール することは、セキュリティ上、危険です。[はい] をクリックすると、この危険を認 識したことになります。	
	この証明書をインストールしますか?	
	はい(Y) いいえ(N)	

(8)「OK」をクリックします。



### 2.3. 電子証明書インポート完了確認

(1) Microsoft Edge を開き、画面右上の「…」>「設定」をクリックします。

		EPPCERT	× +			-	ð	×
$\leftarrow$	С	https://dl.e	ppcert.jp/sv/login4		A™ ☆ Φ <b>☆</b>	œ		٧
-					新しいタブ	Ctrl+T		Q
					新しいウィンドウ	Ctrl+N	1	
				G	新しい InPrivate ウィンドウ	Ctrl+Shift+N	I	W
		EPPCERT	<u><u><u></u></u></u>		Х-Ц —	100% +	2	+
		Enterprise Premiu	um電子証明書発行サービス(EPPCERT)の、電子証明書の取得・失効手続きを行います。	£≡	お気に入り	Ctrl+Shift+O		
				5	履歴	Ctrl+H		
		EPPCERT >	インメニュー	$\overline{\uparrow}$	ダウンロード	Ctrl+J		
				Bô	アプリ		•	
				G	拡張機能			
				Ś	ブラウザーのエッセンシャル			
			电丁証明音の取得 /	0	印刷	Ctrl+P		
			電子証明書の取得時にはこちらをクリックして下さい。オンラインで電子証明書の	( <u>x</u> )	スクリーンショット	Ctrl+Shift+S		
			取得を行なうことができます。	බ	ページ内の検索	Ctrl+F		
					その他のツール		۲	
			□ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □	ŝ	設定			
			電子証明書の失効時はこちらをクリックして下さい。オンラインで電子証明書の失	?	ヘルプとフィードバック		•	
			効を行なうことができます。		Microsoft Edge を閉じる			
			※失効手続きを行うと電子証明書の利用ができなくなります。なお、この失効手続き完了後は本手続きの取り消しはできません。	ð	組織が管理			
			【動作環境について】					ŝ

(2)「設定」画面が表示されるので、左のメニューから「プライバシー、検索、サービス」を選び、右画面 のセキュリティ項目にある「証明書の管理」をクリックします。

▲ □ ⑫ 設定 × +		-	Ð	×
← C A	£ @			0
□ 組織による <u>ブラウザーは管理されています</u> このアータをリセットするには、この設定をオフにします。 <u>Microsoft ファイバシー タッシュホート</u> でのその他の広告設定を管理 設定				Q.
Q         設定の検索         セキュリティ           (2) プロファイル         Microsoft Edge のセキュリティ設定を管理           (2) プライパシー、検索、サービス         (2) アンドレー		_		+
証明書の管理         証明書の管理           ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	ō 🔵	0		
ビ 共有、コピーしておかり引     び     このはない可能性のあるアプリをブロックする     ジェレくない可能性のあるアプリをブロックする     ジェレくない動作を引き起こす可能性がある低評価のアプリのダウンロードをブロックします     ジェレン     ジェル     ジェル	•	$\supset$		
・         ダウンロード         Web サイト譲入力保護(?)         Web サイト譲入力保護に満足していますか?         ④           ※         ファミリー セーフティ         サイト アドレスを誤って入力した場合や、悪意のあるサイトに転送される可能性がある場合は警告する。         サイト アドレスを誤って入力した場合や、悪意のあるサイトに転送される可能性がある場合は警告する。         ●           A <sup>1</sup> 言語         以前に許可されたすべてのサイトをクリアする         ●	ତ 🔵	<b>ס</b> ק		
ロシステムとパフォーマンス       セキュア DNS を使用して、Web サイトのネットワーク アドレスを検索する方法を指定します。         シ設定のリセット       販定では、Microsoft Edge は現在のサービス プロパイダーを使用します。代替 DNS プロパイダーが原因で、一部のサイトに到達できなくなる場合         スマートフォンとその他のデバイス       現在のサービス プロパイダーを使用します。代替 DNS プロパイダーが原因で、一部のサイトに到達できなくなる場合         アクセシビリティ       現在のサービス プロパイダーを使用していたい可能性があります。         Microsoft Edge について       サービス プロパイダーを提供する	合 ●			
一覧からプロパイダーを選択するか、カスタムプロパイダーを入力します				ŝ

15/25

Copyright©2025 Mitsubishi Electric Digital Innovation Corporation All rights reserved.

(3)「証明書ストア」の「個人」タブが開きます。「発行者」が「Enterprise Premium CA – G3」であり、
 「発行先」に指定したコモンネームの証明書があることを確認します。

証明書							X
目的(N):	<すべて>						~
個人 ほかの	)人 中間証明機関	信頼されたルート証	[明機関	信頼された発行	元 信頼さ	れない発行元	
発行先	発行者		有効	フレンドリ名			
	Enterprise Pre	mium CA - G3	2029				
インポート(I)	エクスポート(E)	削除(R)				詳細設定(A)	)
証明書の目的							
<すべて>							
						表示(V)	
						閉じる(C)	

(4) 証明書をダブルクリックします。証明書の情報が表示されます。

全般 詳細 証明のパス ○ 証明書の情報 ● 2023(200127.9.2) ● 1.2.392.200127.9.2 ● すべてのアプリケーション ポリシー ● *詳細は、証明機関のステートメントを参照してください。 ※ 存行先: ● 発行先: ● 発行: Enterprise Premium CA - G3 ■ 有効期間 2024/04/16 から 2029/04/30 ● この証明書に対応する秘密キーを持っています。 ● 発行者のステートメント	<b>,</b>	証明	書						×
<section-header><section-header><section-header><section-header><section-header><section-header><section-header><section-header><text><text><text><text></text></text></text></text></section-header></section-header></section-header></section-header></section-header></section-header></section-header></section-header>	全	:般	詳細	証明	のパス				
▶ 転明書の情報 ■ 1.2.392.200127.9.2 ● すべつのプリケーション ボリシー ● *詳細は、証明機関のステートメントを参照してください。 ● *詳細は、証明機関のステートメントを参照してください。 ● *活・ ● た行・ ● た行・ ● た行・ ● たけ・ ● ないのの「クリーク」 ● ないののの「クリーク」 ● ないののののの「クリーク」 ● ないのののののののののののののののののののののののののののののののののののの									1
<ul> <li>この証明書の目的:         <ul> <li>1.2.392.200127.9.2</li> <li>すべてのアプリケーション ポリシー</li> <li>*詳細は、証明機関のステートメントを参照してください。</li> </ul> </li> <li>*詳細は、証明機関のステートメントを参照してください。</li> <li>発行先:         <ul> <li>発行先:</li> <li>発行者: Enterprise Premium CA - G3</li> <li>有効期間 2024/04/16 から 2029/04/30</li> <li>⑦ この証明書に対応する秘密キーを持っています。</li> </ul> </li> <li>発行者のステートメントを参照してください。</li> </ul>			<b>正明</b>	書の情	青報				
<ul> <li>● 1.2.392.200127.9.2</li> <li>● すべてのアプリケーション ポリシー</li> <li>*詳細は、証明機関のステートメントを参照してください。</li> <li>発行先:</li> <li>発行者: Enterprise Premium CA - G3</li> <li>有効期間 2024/04/16 から 2029/04/30</li> <li>⑦ この証明書に対応する秘密キーを持っています。</li> <li>発行者のステートメント(s)</li> </ul>		೭の	証明書の	目的:					
<ul> <li>・すべてのアプリケーション ポリシー</li> <li>*詳細は、証明機関のステートメントを参照してください。</li> <li>発行先:</li> <li>発行者: Enterprise Premium CA - G3</li> <li>有効期間 2024/04/16 から 2029/04/30</li> <li>⑦ この証明書に対応する秘密キーを持っています。</li> <li>発行者のステートメント(S)</li> </ul>			• 1.2.3	92.200	0127.9.2				
*詳細は、証明機関のステートメントを参照してください。 発行先: 発行者: Enterprise Premium CA - G3 有効期間 2024/04/16 から 2029/04/30 ? この証明書に対応する秘密キーを持っています。 発行者のステートメント(S)			・すべて	のアプ	リケーション ポリシ	-			
<ul> <li>*詳細は、証明機関のステートメントを参照してください。</li> <li>発行先:</li> <li>発行者: Enterprise Premium CA - G3</li> <li>有効期間 2024/04/16 から 2029/04/30</li> <li>⑦ この証明書に対応する秘密キーを持っています。</li> <li>発行者のステートメント(S)</li> </ul>									
<ul> <li>*詳細は、証明機関のステートメントを参照してください。</li> <li>発行先:</li> <li>発行者: Enterprise Premium CA - G3</li> <li>有効期間 2024/04/16 から 2029/04/30</li> <li>⑦ この証明書に対応する秘密キーを持っています。</li> <li>発行者のステートメント(S)</li> </ul>									
<ul> <li>発行先:</li> <li>発行者: Enterprise Premium CA - G3</li> <li>有効期間 2024/04/16 から 2029/04/30</li> <li>♀ この証明書に対応する秘密キーを持っています。</li> <li>発行者のステートメント(S)</li> </ul>		*註	細は、証明	明機関	のステートメントを	参昭してくださ	۵.		
<ul> <li>発行先:</li> <li>発行者: Enterprise Premium CA - G3</li> <li>有効期間 2024/04/16 から 2029/04/30</li> <li>♀ この証明書に対応する秘密キーを持っています。</li> <li>発行者のステートメント(S)</li> </ul>				//////////			· · 0		
<ul> <li>発行者: Enterprise Premium CA - G3</li> <li>有効期間 2024/04/16 から 2029/04/30</li> <li>⑦ この証明書に対応する秘密キーを持っています。</li> <li>発行者のステートメント(S)</li> </ul>			発行先	:					
<ul> <li>発行者: Enterprise Premium CA - G3</li> <li>有効期間 2024/04/16 から 2029/04/30</li> <li>この証明書に対応する秘密キーを持っています。</li> <li>発行者のステートメント(S)</li> </ul>									
<b>有効期間</b> 2024/04/16 <b>から</b> 2029/04/30 <sup>♥</sup> この証明書に対応する秘密キーを持っています。 発行者のステートメント(S)			発行者	:	Enterprise Pre	mium CA - G	3		
<b>有効期間</b> 2024/04/16 から 2029/04/30 <sup>♥</sup> この証明書に対応する秘密キーを持っています。 発行者のステートメント(S)									
♥ この証明書に対応する秘密キーを持っています。           発行者のステートメント(S)			有効期	間 20	)24/04/16 <b>から</b>	2029/04/30			
そ行者のステートメント(S)			<sup>¶</sup> この証用	明書に対	対応する秘密キー	を持っています			
発行者のステートメント(S)				,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,					
発行者のステートXント(S)								1.15.1.105	
							発行者の人ナー	トメント(S)	
ОК								ОК	

- (5) 証明書のシリアル番号等の詳しい情報は「詳細」タブに表示されます。
  - ・ 証明書のシリアル番号は「シリアル番号」の右に16進数で表示されます。
  - ・ 証明書の有効期間については「有効期間の開始」、「有効期間の終了」として表示されます。

🗾 証明書	×	
全般 詳細 証明	のパス	
表示(S): <すべて>	~	
フィールド	值	
◎ バージョン	V3	
■シリアル番号	3ca9	
■署名アルゴリズム	sha256RSA	
□ ■署名ハッシュ アルゴ	. sha256	
■発行者	Enterprise Premium CA - G3, Enterprise Pre	
■有効期間の開始	2024年4月16日 0:00:00	
■有効期間の終了	2029年4月30日 23:59:59	
□公開キー	RSA (2048 Bits)	
	プロパティの編集(E) ファイルにコピー(C)	
		ך
	OK	J

証明書 ID の確認方法は画面を下にスクロールし、サブジェクトをクリックします。下の枠を確認頂き EC または FC から始まる英数字が証明書 ID となります。

<u>द्</u> 証明書				×
全般 詳	細	証明	のパス	
表示(S):	<す^	7>	$\sim$	
フィールド ■バージョ ■シリアル ■署名ア! ■署名ハ: ■発行者 ■有効期 ■ <u>サブジェ</u> ■公開キー 0.9.2342. CN = OU = OU = OU = C = JP	ン 番号 リンゴリズ リシュ 7 間の開 クト 19200	ム 7ルゴ 対 300.1	値 V3 3ca9 sha256RSA sha256 Enterprise Premium CA - G3, Enterprise Pre 2024年4月16日 0:00:00 2029年4月30日 23:59:59 FC RSA (2048 Bits)	
			プロパティの編集(E) ファイルにコピー(C)	
			ОК	

#### (6) 右下の「OK」ボタンをクリックし、画面を閉じます。

.

 (7)「信頼されたルート証明機関」タブに「発行先」が「Enterprise Premium CA – G3」の証明書が あることを確認します。

i的(N): < <p>(すべて&gt; IDA ほかの人 中間証明機関 信頼されたルート証明機関 信頼された発行元 信頼されない発行元 ※行先 発行者 有効期限 フレンンFり名 ●Enterprise Premium CA - G3 Enterprise Premium CA - G3 2046/09/06 Enterprise. インポート() エクスポート(E) 削除(R) 詳細設定(A) ET明書の目的 &lt;すべて&gt; ETU3C()</p>	明書						>
図人 ほかの人 中間証明機関 信頼されたルート証明機関 信頼された発行元 信頼されない発行元         発行先       発行者         「Enterprise Premium CA - G3       Enterprise Premium CA - G3         2046/09/06       Enterprise         インボート()       エクスボート(E)         削除(R)       詳細設定(A)         マリマ(C)       アレンボート(E)         開じる(C)       開じる(C)	∃的(N):	<すべて>					~
発行先       発行者       有効期限       フレンドリ名         ■Enterprise Premium CA - G3       Enterprise Premium CA - G3       2046/09/06       Enterprise         インポート()       エクスポート(E)       削除(R)       詳細設定(A)         証明書の目的       <すべて>       表示(V)       周じる(C)	個人 ほかの人 中国	間証明機関 信	頼されたルート証明機関	信頼された発行	元 信頼	されない発行元	
発行発       有効期限       フレントリ名         ■ Enterprise Premium CA - G3       Enterprise Premium CA - G3       2046/09/06       Enterprise         インポート()       エクスポート(E)       削除(R)       詳細設定(A)         証明書の目的       <すべて>       表示(V)         「別じる(C)       開じる(C)						1811 6	
Enterprise Premium CA - G3 Enterprise Premium CA - G3 2046/09/06 Enterprise          インポート(1)       エクスポート(E)       削除(R)       詳細設定(A)         証明書の目的       ま示(V)       人       人         マガベて>       表示(V)       人	発行先		発行者	有効	期限	フレンドリ名	
インポート(I)<	🖙 Enterprise Premiu	um CA - G3	Enterprise Premium C	CA - G3 2046	5/09/06	Enterprise	
インポート()       エクスボート(E)       削除(R)       詳細設定(A)         証明書の目的       <すべて>       表示(V)       預じる(C)							
インポート(I) エクスポート(E) 削除(R) 詳細設定(A) 証明書の目的 <すべて> 表示(V) 閉じる(C)							
インポート(I) Iクスポート(E) 削除(R) 詳細設定(A) 証明書の目的 <すべて> 表示(V) 閉じる(C)							
1ンポート(I) エクスポート(E) 削除(R) 正明書の目的 <すべて> 見じる(C)							
インポート(I) エクスポート(E) 削除(R) 詳細設定(A) 証明書の目的 <すべて> 表示(V) 閉じる(C)							
インポート(I)       エクスポート(E)       削除(R)       詳細設定(A)         証明書の目的       <すべて>       表示(V)       閉じる(C)							
インポート(I) エクスポート(E) 削除(R) 詳細設定(A) 証明書の目的 <すべて> 表示(V) 閉じる(C)							
インポート(I) エクスポート(E) 削除(R) 詳細設定(A) 詳細設定(A) ますべて> 表示(V) 閉じる(C)							
インポート(I) エクスポート(E) 削除(R) 詳細設定(A) 証明書の目的 <すべて> 表示(V) 閉じる(C)							
インポート(I)       エクスポート(E)       削除(R)       詳細設定(A)         証明書の目的       <すべて>       表示(V)          閉じる(C)       閉じる(C)							
インポート(I)       エクスポート(E)       削除(R)       詳細設定(A)         証明書の目的       <すべて>       表示(V)       表示(V)         閉じる(C)       閉じる(C)							
1 クスパード(E)		7+ <sup>2</sup> - L(C)	×Ⅲ 『今(D)			⇒∞⇒//	
証明書の目的 <すべて>	12//-F(I)	人小一下(E)	則际(K)			計和設化(A	9
証明書の目的 <すべて>	ᆕᅭᅋᅭᄮ						
<すべて> 表示(V) 閉じる(C)	証明書の日的						
表示(V) 閉じる(C)	<すべて>						
衣示(V) 閉じる(C)						= - 00	
閉じる(C)						表示(Ⅴ)	
閉じる(C)							
閉じる(C)							

(8) 「証明書ストア」、「Microsoft Edge」を閉じます。

以上で電子証明書のインポートは完了です。

3. トラブルシューティング

エラー画面が表示された場合の原因と解決方法について記載します。

【証明書配付システムにログイン時のエラー】

		エラーメッ	ルージ	
		・ログインに失	敗しました。	
				原因 1
				証明書 ID、パスワードが誤ってい
				る。
	EPPCERT 血 Enterprise Premium電子証明書発行サービス (EPPCERT) の、1 記録 電子証明書の取得 - 認証	■ ●子証明書の取得・失効手続きを行います。	PPCERT	
	認識情報			
	近明されているなどに開催まへのしてくたさい。			
	【必須】(半角英数字、半角記号) 【必須】(半角英数字、半角記号)			解決方法 1
			J	メールに記載されている「証明書
	<ul> <li>ログインに失敗しました。</li> </ul>			ID」及び「パスワード」を再度確認
	戻る	סלרט		し、情報を入力してください。
			◎ ページトップへ	
Jav	aScript が無効になってい	原因	2	
			法 2	
(1)	Microsoft Edge の「設定	」から「Cookie とサイ	トのアクセス評	〒可」をクリックしてください。
(2)	「すべてのアクヤス許可」	- の「JavaScript」を選	沢して、「許可	します。
(3)	Microsoft Edge を再記重	かんに 再度証明書配な	+システムにア	ンクセス」、「証明書 ID」及び「パスワ
	ード」を入力してください。			
	-n	常に確認する	サイトのアクセス許可 / JavaScri	pt
	設定	<ul> <li>マイク</li> <li>常に確認する</li> </ul>	許可 (推奨)	
	Q、設定の検索	(・)) モーション センサーまたは	לעסל	18 <i>1</i> 1
	<ul> <li>ジロファイル</li> <li>ゴライバシー、検索、サービス</li> </ul>	サイトでのモーション センサーと	まMOVE 71FL89までん 許可	1230
	<○ 外観	<i>□</i> , 通知	送加されたサイトはありません	1 .
		常に確認する		
	<ul> <li>(メタート)、(ハーム)、および(新規)タノ</li> <li>(ビ) 共有、コピーして貼り付け</li> </ul>	JavaScript 許可済み		
	<ul> <li>G Cookie とサイトのアクセス許可</li> <li>         ・         ・         ・</li></ul>	ス イメージ すべて表示		

エラーメッセージ	
・ダウンロード期限(YYYY 年 MM 月 DD 日)	「過ぎています。
	原因 1
	電子証明書の有効期限が過ぎて
Enterprise Premium電子証明書発行サービス(EPPCERT)の、電子証明書の取得・天効手続きを行います。	いる。
■ 電子証明書の取得 - 詳述	
2254	
送付されている最近情報を入力してください。 [20月] (半角発音学、半角比例)	
729-F	解決方法 1
<ul> <li>ダウンロード期間(2001年03月31日)が通ぎています。</li> </ul>	再度電子証明書の発行が必要で
	す。ID 通知メール下部の問い合
	わせ先にご連絡ください。
原因 2	
前回ダウンロード実施日から再ダウンロード期間が経過した。	
解決方法 2	
お客様企業のシステム管理者の方にお問合せください。	

【パスワードがロックされている場合のエラー】

エラ-	ーメッセージ	
・ログイン ID がロックされていま	す。システム管理	理者に連絡してください。
		原因 1
EPPCERT 金 Enterprise Premium電子証明書発行サービス(EPPCERT)の、電子証明書の取得・先効す就きを行います。	EPPcert	パスワードを連続で規定の回数ま で間違える。
	<ul> <li>ページトップへ</li> <li>Appendix Corporation</li> </ul>	解決方法 1 ID 通知メール下部の問い合わせ 先にご連絡ください。

【追加認証情報でログインに失敗した場合のエラー】

エラーメッセージ	
・ログインに失敗しました。	
	原因 1
EPPCERT ①       Enterprise Premium電子証明書與行サービス (EPPCERT) の、電子証明書の取得・失助手帳きを行います。         Q       電子証明書の取得 - 取得	入力情報が証明書の情報と一致 していない。
<ul> <li>★子道教系の中述価値</li> <li>こ子互切用の中述信息は下形となります。     <li>メールアドレス</li> <li>2切用向し</li> <li>2切用向し</li> <li>2切用のし</li> <li>2切用のし</li></li></ul>	
2004900 202990912239599599	解決方法 1
シカまざ(fine)     ぼ付き Tr C いる 単加 回道 印刷 そ 入力 して ください。     コモンデーム     (CP)     (CP)     (CP)     (CP)     (CP)     (CP)     (CP)     (CP)	証明書発行時に記載して頂いたコ モンネーム(CN)を確認してくださ い。
原因 2	
必要な追加認証情報がコモンネーム(CN)ではなく、入力情報が記	E明書の情報と一致していない。
解決方法 2	
お客様企業のシステム管理者の方等にお問合せください。	

## 4. SSL クライアント認証サイトの利用方法(参考)

(1) 証明書を利用するホームページへアクセスします。

(2) 証明書選択画面が表示されます。インポートした証明書を選択し、「OK」をクリックします。

認証用の証明書の選択				
ታイト	では資格情報が必要です:			
ĨĴ	Enterprise Premium CA - G3 2024/4/16			
証明書情	<u>報</u> OK キャンセル			

※ ブラウザの設定により証明書選択画面が表示されない場合があります。

「インターネットオプション」-「セキュリティ」タブの「インターネット」ゾーン -「レベルのカスタマイズ」 設定の「既存のクライアント証明書が1つしか存在しない場合の証明書の選択」が「有効にする」の場合 は、証明書選択画面は表示されません。

※ 手順 2.1(4)で「秘密キーの保護を強力にする」へチェックした場合、キーを使用するためのアクセス 許可の要求画面が表示されます。

「アクセス許可の付与」を選択し、「キー保護パスワード」へ手順 2.1(4)で設定したパスワードを入力し、 「OK」をクリックします。

Windows セキュリティ	×				
資格情報が必要です	資格情報が必要です				
秘密キーへのアクセスをアプリに許可す	するには、パスワードを入力してください:				
キーの説明:CryptoAPI 秘密キー					
パスワード					
パスワードの入力					
許可	許可しない				

(3) SSL クライアント認証に成功した場合、接続先のホームページが表示されます。

24/25 Copyright©2025 Mitsubishi Electric Digital Innovation Corporation All rights reserved.

## 5. 電子証明書の削除手順(参考)

- ※ 本手順を実施すると電子証明書が利用できなくなります。再度、電子証明書をインポートする場合 は、電子証明書のバックアップが存在していることをご確認の上、実施ください。
- (1) Microsoft Edge を開き、画面右上の「…」>「設定」をクリックします。

https://dl.eppcert.jp/sv/login4	A* 🖒 CD ·	£ ⊕ ·
	□ 新しいタブ	Ctrl+T
	日 新しいウィンドウ	Ctrl+N
	ここ。新しい InPrivate ウィンドウ	Ctrl+Shift+N
EPPCERT 🟦	ズーム	- 100% + w
Enterprise Premium電子証明書発行サービス(EPPCERT)の、電子証明書の取得・失効手続きを行います。	☆ お気に入り	Ctrl+Shift+O
	⑤ 履歴	Ctrl+H
EPPCERT メインメニュー	⊥ ダウンロード	Ctrl+J
	日名 アブリ	
	⑦ 拡張機能	
「「「「「「」」の正確の知道	◎ ブラウザーのエッセンシャル	
	6 DR	Ctrl+P
電子証明書の取得時にはこちらをクリックして下さい。オンラインで電子証明書	の 😨 スクリーンショット	Ctrl+Shift+S
取得を行なうことができます。	🖏 ページ内の検索	Ctrl+F
	その他のツール	
▲ ■ ● ● ● ● ● ● ● ● ● ● ● ● ● ● ● ● ● ●	(2) 設定	
	⑦ ヘルプとフィードバック	
効を行なうことができます。	Microsoft Edge を閉じる	
※失効手続きを行うと電子証明書の利用ができなくなります。なお、この失効手 き完了後は本手続きの取り消しはできません。	続 白 組織が管理	

(2)「設定」画面が表示されるので、左側メニューから「プライバシー、検索、サービス」を選び、右画面 から「証明書の管理」をクリックします。

2	🕸 az 🛛 🗙 🕂		-	ð	×
$\leftarrow$ C	Contract Contrac	6 D G	œ		0
		間 編集によるプラウザーは登録されています このアーダをリゼットするには、この局定をオブにします。Microsoft フライバンー タフシュルート でのその他の広告数定を寄せ			٩
設定	2				4
Q	設定の検索	セキュリティ			+
۵	プロファイル	Microsoft Edge のセキュリティ設定を管理			
6	プライパシー、検索、サービス	証明書の管理	Ø		
٦ ٦	外観	ac かす P V 単 年 HTTPS/SSLの近 明書と設定を管理します	0		
	ッイトハー 【スタート】、[ホーム]、および [新規] タブ 共有 コビー」 て取りけけ	Microsoft Defender SmartScreen 合 Microsoft Defender SmartScreenを使って単点のあるサイトやダンスロードから保護する	•		
Ē.	くていここ しておりがり Cookie とサイトのアクセス許可 既定のプラウザー	望ましくない可能性のあるアプリをプロックする 予測しない物性を引き起こす可能性がある体好地のアプリのグランロードをプロックします	•		
	ダウンロード ファミリー セーフティ 言語	Web サイト語入力保護     ③     Web サイト語入力保護に満足しています     ③     マ     サイト アドルスを除って入力した場合や、悪意のあるサイドに転送される可能性がある場合は営合する。     以前に許可されたすべてのサイトをクリアする	<b>0</b>		
0 0 0	プリンター システムとパフォーマンス 設定のリセット スマートフォンとその他のデバイス	セキュア DNS を使用して、Web サイトのネットワーク アドレスを検索する方法を指定します。 定定さは、Microsoft Edge は現在のサービス プロバイターを使用します。代目 DNS プロバイターが原因で、一部のサイトに制造できなくなる場合があり の 現在のサービス プロバイターを使用	• •		
0 X	アクセンビリティ Microsoft Edge について				ŝ

(3) 「証明書ストア」の「個人」タブが開きますので削除する証明書を選択し、「削除(R)」をクリックします。

証明書	×
目的(N): <すべて>	~
個人 ほかの人 中間証明機関 信頼されたルート証明機関 信頼された発行元	信頼されない発行元
発行先 発行者 有効… フレンドリ名	
Enterprise Premium CA - G3 2029	
インポート(I) エクスポート(E) 削除(R)	詳細設定(A)
証明書の目的	
<すべて>	=====
	表示(V)
	閉じる(C)

(4) 「はい(Y)」をクリックします。



(5) 上記(3)の画面で削除されていることをご確認ください。